

スカイトランシーバープラス 指令局 PC 標準版/LITE 版 操作マニュアル

〈第 1.2 版〉

2026 年 3 月

NEC ネットズエスアイ株式会社

目次

1. はじめに.....	1
2. 前提条件.....	1
3. セットアップ.....	3
3-1. 指令局 PC アプリケーションと Agent アプリケーションのダウンロード.....	3
3-2. 指令局 PC アプリケーションのインストール.....	3
3-3. Agent アプリケーションのインストール.....	5
3-4. Google Chrome のダウンロードとインストール（※位置情報と経路検索を利用時は必須）.....	5
3-5. アプリケーションの起動.....	5
3-6. Agent の起動.....	6
4. ログイン.....	7
5. 画面説明.....	8
5-1. メイン画面.....	8
5-2. 組織図画面.....	9
5-3. チャンネルリスト画面.....	10
5-4. メイン/サブチャンネル画面.....	11
5-5. 設定画面.....	12
5-6. Agent 設定画面.....	13
6. 機能説明.....	14
6-1. 音声 PTT 発信、緊急割り込み発信、チャット機能.....	14
6-2. 一斉発信（※指令局 PC LITE 版では利用できません）.....	14
6-3. 映像 PTT 発信.....	15
6-4. 音声通話.....	16
6-5. PTT 履歴管理と音声ファイルの取得（※指令局 PC LITE 版では利用できません）.....	16
6-6. 位置情報機能（※指令局 PC LITE 版では利用できません）.....	17
6-7. 経路検索機能（※指令局 PC LITE 版では利用できません）.....	18
6-8. サブウィンドウ表示機能.....	20
6-9. スピーカー設定機能.....	21
6-10. サーバ未接続通知機能.....	21
6-11. アプリの自動起動機能.....	22
6-11-1. Agent 動作開始.....	22
6-11-2. Agent 動作終了.....	22
6-12. 指令局 PC アプリケーションの終了.....	23
7. PC のキーボードからの発信操作について.....	23

8. タッチパネルでの操作について	23
9. 外付けマイクやスピーカーご利用時について.....	23
10. 両耳タイプのヘッドセットやステレオスピーカーのご利用時について.....	24
11. ウィルス対策アプリのご利用時の注意事項.....	24
12. アプリ競合などによる動作について	24

1. はじめに

本書ではスカイトランシーバープラスにおける指令局 PC 標準版と LITE 版の画面操作方法を説明します。(スカイトランシーバープラスは、随時機能の改善、追加を行います。本書の内容は、2026 年 3 月現在のもので、今後、予告なく変更される場合があります)

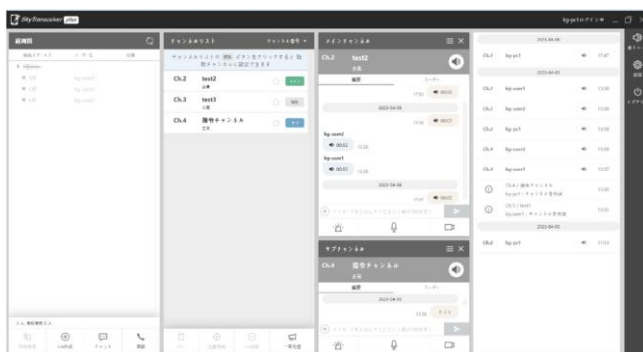
指令局 PC LITE 版は指令局 PC アプリの廉価版となります。音声 PTT 一斉発信、位置情報、経路検索、PTT 履歴管理は利用できません。

2. 前提条件

ご利用の環境(Windows OS の PC)が下記条件に準じていることをご確認ください。(※最大機能を利用時(20 チャンネル同時音声 PTT 発信/受信、映像 PTT)の推奨環境となりますので、満たさない場合でも動作する場合があります)

- 推奨環境:
- CPU: Intel i5 以上
 - メモリ: 16GB 以上
 - OS : Windows 11
 - HDD : 180GB 以上
 - 解像度: 1920 x 1080 (※)
 - 環境: .Net Framework 4.8

(※)ご利用の PC の解像度が 1920 x 1080 の場合は下記のように1画面で表示できますが、解像度が 1920 x 1080 より低い場合は一部の画面が表示されません。画面下のスクロールバーで表示位置を動かして下さい。
尚、指令局 PC LITE 版は画面右側の履歴は表示されません。



Agent アプリケーションを利用時は指令局PCアプリケーションをログアウト及び終了する前に、Agent アプリケーションを終了してください。

PC の機種、OS の設定やその他のアプリケーションとの競合により正常に動作しない場合があります。また、PC のマイクとカメラはログイン後にマイクとカメラを利用時から占有します。PC のスピーカーはログイン後、常時占有します。(PC や OS の仕様により、マイクとカメラの占有状態が異なる場合があります)

PCにオーディオデバイスが複数ある場合は PTT 発信や受信時に正常に音声の発信や受信音声を聞く事が出来ません。正しく設定してください。

近くにスカイトランシーバープラスのスマートフォンや他の指令局 PC がある場合はハウリングする場合がありますので、機器を離してご利用してください。

PCの電源オフ中、スリープ状態中、OS再起動中に音声やチャットを受信した場合、メインチャンネル、サブチャンネルのチャット画面や履歴上に情報が残りません。常時、指令局PCを起動している状態をご利用ください。

ご利用のネットワークの状態が不安定な場合やメンテナンス等でサーバとの接続ができない場合は、正常に PTT やチャットを受信できない場合があります。一度、ログアウトしてログインを実施してください。

指令局PCアプリをご利用時は、下記のポートを開放してください。ドメインやIP アドレス指定で開放する場合は別途、スカイトランシーバーサポート窓口にお問い合わせください。

- ・TCP ポート: 443, 7250, 7251, 8443
- ・UDP ポート: 53, 123, 10,000~57,000

3. セットアップ


3-1. 指令局 PC アプリケーションと Agent アプリケーションのダウンロード

WEB ブラウザでスカイトランシーバープラスサポートページ:<https://skytc.jp/support-plus/>に接続し、指令局 PC のアプリケーションをダウンロードします。

3-2. 指令局 PC アプリケーションのインストール

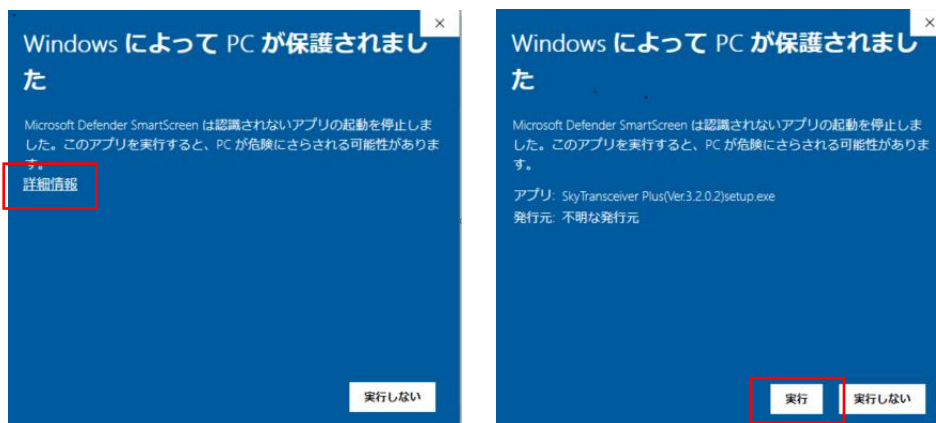
PC に指令局 PC アプリケーションのセットアップ exe ファイルを配置します。

 SkyTransceiver Plus_Dispatcher(user)_Ver. (x.x.x.x) setup.exe

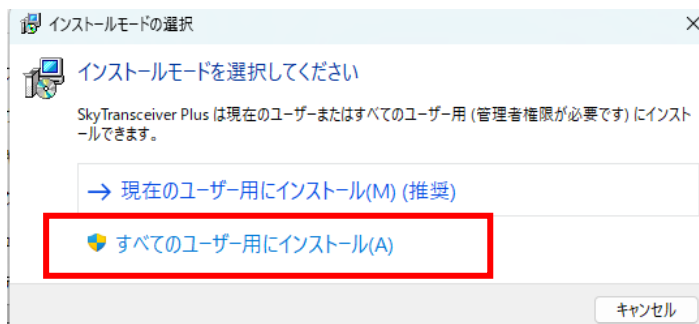
 SkyTransceiver Plus_Prerequisites(admin)_Ver. (x.x.x.x) setup.exe

SkyTransceiver Plus_Dispatcher (user)_Ver. (x. x. x. x) setup.exe をダブルクリックするとインストールが開始されます。（指令局 PC LITE 版の場合は、SkyTransceiver Lite_Dispatcher (user)_Ver. (x. x. x. x) setup.exe をダブルクリックしてください）

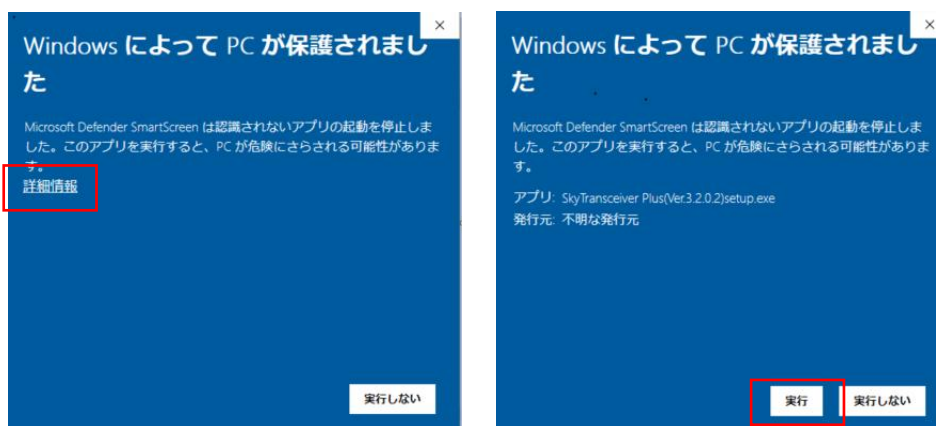
“Windows によって PC が保護されました”が表示された時に、“詳細情報”をクリック後に“実行をクリックするとインストールが開始されます。



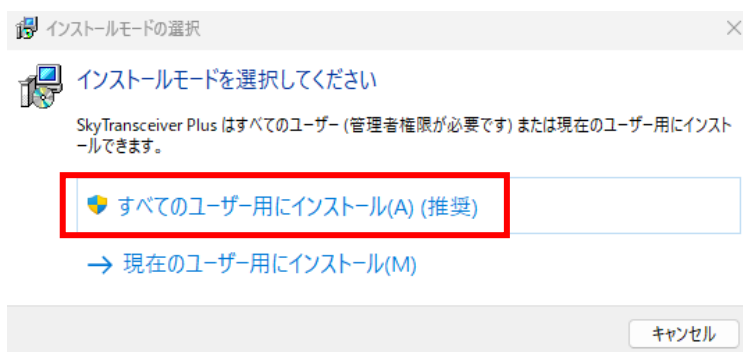
インストールモードの選択は「すべてのユーザー用にインストール(A)」を選択してください。（管理者権限が無い場合は、「現在のユーザー用にインストール(M)（推奨）」を選択してください。ただし、Windows ファイヤーウォールの影響で録音再生機能が利用できない場合があります）



インストール完了後、SkyTransceiver Plus_Prerequisites(admin)_Ver.(x.x.x.x) setup.exe をダブルクリックするとインストールが開始されます。“Windows によって PC が保護されました”が表示された時に、“詳細情報”をクリック後に“実行をクリックするとインストールが開始されます。




インストールモードの選択は「すべてのユーザー用にインストール(A)」を選択してください。本アプリは管理者権限でインストールする必要があります。

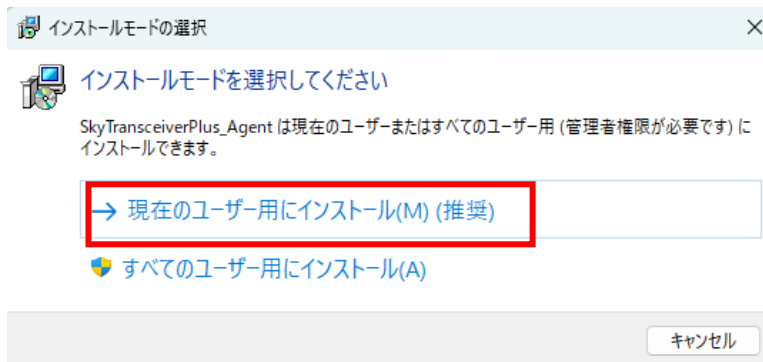


3-3. Agent アプリケーションのインストール

Agent のインストーラーが配置しているディレクトリーに移動して、 SkyTransceiver Plus_Agent_Ver. (x.x.x.x) setup.exe をダブルクリックするとインストールが開始されます。メッセージに従ってインストールを行ってください。

 SkyTransceiverPlus_Agent_Ver. (x.x.x.x) setup.exe

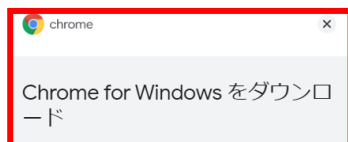
インストールモードの選択は「現在のユーザー用にインストール(M)」を選択してください。本アプリは管理者権限でインストールする必要があります。



3-4. Google Chrome のダウンロードとインストール（※位置情報と経路検索を利用時は必須）

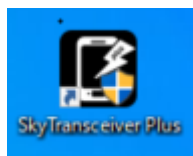
- ① 下記のサイトにアクセスして Google Chrome(WEB ブラウザ)をダウンロードおよびインストールを行ってください。尚、指令局 PC LITE 版を利用時は本対応は不要です。

<https://www.google.com/intl/ja/chrome/>



3-5. アプリケーションの起動

SkyTranceiver Plus のアプリケーションをクリックして起動します。



3-6. Agent の起動

Agent を起動する前に指令局 PC にログインしてください。

デスクトップ画面にある Agent のアイコンをダブルクリックして、Agent を起動します。

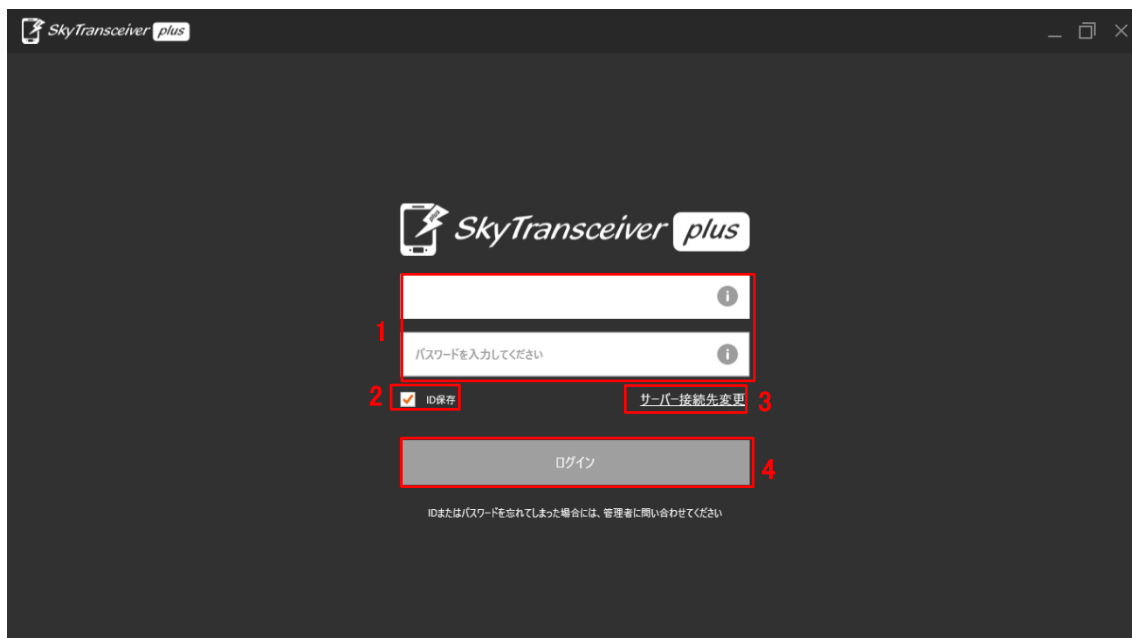


Agent 起動後、タスクバーにアイコンが追加されます。アイコンをダブルクリックすると、Agent 設定画面が表示されます。Agent 設定画面の説明は「[5-6: Agent 設定画面](#)」を参照してください。



4. ログイン

PC 上のスカイトランシーバープラスアプリケーションを起動すると、ログイン画面が表示されます。ログイン ID、パスワード、接続先設定でサーバの IP アドレスまたはドメインを入力して、ログインボタンを押すと、メイン画面が表示されます。(ログイン失敗時はエラーが表示されます)



No	項目	内容
1	ログイン ID	ユーザ ID を入力してください。
	パスワード	パスワードを入力してください。
2	ID 保存	入力したユーザ ID を記憶する場合は、チェックをいれてください。
3	接続先設定	接続先サーバのドメイン名、もしくは IP アドレスを入力してください。
4	ログインボタン	ログインできます。

各画面の説明は、「[5. 画面説明](#)」を参照してください。

5. 画面説明

5-1. メイン画面

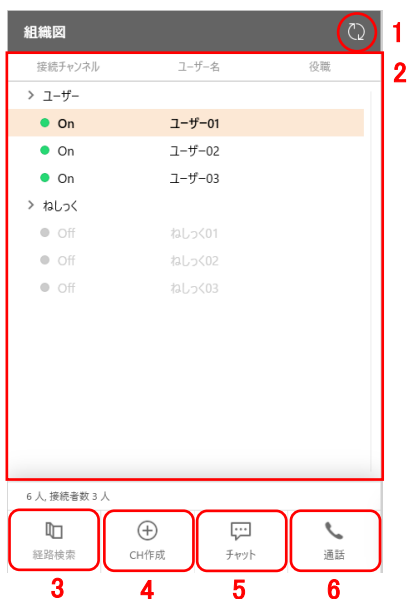
ログインすると下記のようなメイン画面が表示されます。真ん中のチャンネルリストの中からメインチャンネル(1 個のみ選択可能)、サブチャンネル(1 個のみ選択可能)、聴取チャンネル(複数選択可能/最大 18 チャンネル)を選択します。

メインチャンネルとサブチャンネルに設定されたチャンネルでは、同一チャンネルに対して音声 PTT、映像 PTT、緊急割込み、チャットができます。聴取チャンネルはそのチャンネルで受信した音声を聞く事ができます。また、チャンネルリストでメインチャンネル、サブチャンネル、聴取チャンネルに設定されている場合は、全チャンネル同時に音声 PTT 発信ができます。(一斉発信機能 ※一斉発信機能は指令局 PC LITE 版では利用できません)



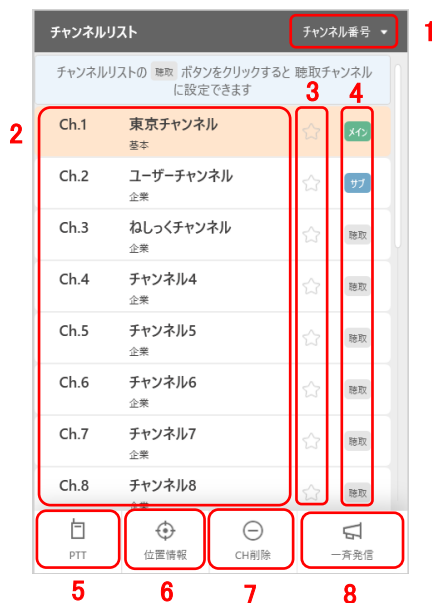
No	項目	詳細
1	組織図	組織図構成の確認やユーザ情報が確認できます。組織図画面については、 「5-2.組織図画面」 を参照してください。
2	チャンネルリスト	チャンネルの設定や一斉発信ができます。チャンネルリスト画面については、 「5-3.チャンネルリスト画面」 を参照してください。
3	メイン/サブチャンネル	メイン/サブチャンネルと PTT やチャットができます。メイン/サブチャンネル画面については、 「5-4.メイン/サブチャンネル画面」 を参照してください。
4	履歴表示	PTT の発信と受信履歴が表示されます。「メイン/サブチャンネル」画面の右側に表示されます。
5	全ミュート	受信中の PTT を全てミュートにできます。
6	設定	各種設定や音声データをダウンロードできます。設定画面については、 「5-5.設定画面」 を参照してください。
7	ログアウト	ログアウトができます。

5-2. 組織図画面



No	項目	詳細
1	更新	ユーザ情報の更新をします。 “更新”ボタンをクリックするとサーバ側で管理しているユーザの状態を取得します。連続操作はできません。
2	組織図	選択した組織やユーザの情報を表示します。また、ユーザの接続状態を確認できます。(緑:接続中 グレー:非接続)ユーザをダブルクリックすると個別音声 PTT ができます。 ※ユーザがメインチャンネル、サブチャンネル、聴取チャンネルに参加している場合は自動で状態更新を行います。ただし、指令局PCや各端末のネットワーク状態によって正確に状態表示を表示できない場合があります。“更新”ボタンをクリックするとサーバで管理しているユーザの状態を取得します。
3	経路検索	ユーザの移動経路を確認することができます。 経路検索機能については、「 6-5.経路検索 」を参照してください。 ※指令局 PC LITE 版では利用できません。
4	CH 作成 (チャンネル作成)	新規チャンネルを作成することができます。 (管理者にてチャンネル作成を制限している場合があります)
5	チャット	任意のユーザにチャットを送信できます。
6	通話 ※オプション機能	ユーザに音声通話を発信できます。

5-3. チャンネルリスト画面



No	項目	詳細
1	ソート	チャンネル番号順、またはチャンネル名順に並び変えることができます。
2	チャンネル情報	チャンネル番号、チャンネル参加ユーザ等の各種チャンネル情報を参照できます。
3	お気に入り	☆マークをチェックすることで、お気に入りに追加できます。 お気に入りに追加されたチャンネルは、上部に表示されます。
4	チャンネルステータス	該当のチャンネルの状態(メイン/サブ/聴取)を確認できます。
5	チャンネル PTT	選択したチャンネルをサブチャンネルに設定し、PTT 発信できます。
6	位置情報	選択したチャンネルのユーザの位置情報を参照できます。 ※指令局 PC LITE 版では利用できません。
7	CH 削除 (チャンネル削除)	選択したチャンネルを削除できます。 ※チャンネル管理者(作成者)である必要があります。
8	一斉発信	メイン/サブ/聴取チャンネルに設定されたチャンネルに一斉発信できます。 ※一斉発信できるチャンネルは最大 20 チャンネルです。 ※指令局 PC LITE 版では利用できません。

5-4. メイン/サブチャンネル画面



No	項目	詳細
1	チャンネル情報	チャンネル番号、チャンネル名等のチャンネル情報を参照できます。 右側の音声アイコンをクリックすることで、ミュートにできます。
2	閲覧項目	閲覧する項目(履歴またはユーザー情報)を選択できます。
3	テキストチャット	テキストチャットを送受信できます。 ※一回に送信できる文字数は 300 文字です。 ※チャット内で送受信した文字、画像、動画のデータは取り出しできません。
4	添付ファイル送信	添付ファイルを選択して、送信できます。 ※受信した静止画や動画については一度クリックすると、下記フォルダに保存されます。 (標準版の場合) C:\Users\%xxxx%\AppData\Local\Tisquare\SkyTransceiver_Plus\ChatFiles\Attached (LITE 版の場合) C:\Users\%xxxx%\AppData\Local\Tisquare\SkyTransceiver_LITE\ChatFiles\Attached
5	緊急割り込み発信	該当のチャンネルに対して緊急割り込み発信ができます。
6	音声 PTT	該当のチャンネルに対して音声 PTT が発信できます。
7	映像 PTT ※オプション機能	映像 PTT に切り替えができます。
8	サブウィンドウ表示	該当のチャンネルに対して別ウィンドウ表示することができます。
9	ユーザ管理	チャンネルにユーザの追加/削除ができます。 ※但し、本指令局 PC ユーザが作成したチャンネルのみ変更可能です。
10	位置情報	チャンネルに所属しているユーザの位置を確認できます。 ※指令局 PC LITE 版では利用できません。
11	チャンネル名変更	チャンネル名を変更できます。 ※但し、本指令局 PC ユーザが作成したチャンネル名のみ変更可能です。

5-5. 設定画面



No	項目	詳細
1	PTT 履歴管理	期限内で音声 PTT や映像 PTT の録音データや録画データをダウンロードする事ができます。 ※指令局 PC LITE 版では利用できません。
2	通話履歴	通話履歴を確認できます。
3	アカウント設定	ユーザ名やパスワードを変更できます。
4	発言方式	PTT ボタンの発言方式を変更できます。 (PTT 方式、または、トグル方式)
5	スピーカー設定	スピーカー出力のLとRのステレオとモノラルの選択変更ができます。
6	通知設定	サーバと接続できない場合、アラート表示とアラート音の設定変更ができます。
7	指令局バージョン情報	バージョン情報やサポートページを確認できます。

5-6. Agent 設定画面

サーバと接続 X

エラーによるアプリケーション終了時に自動起動

1 ユーザ ID

2 パスワード

3 サーバ接続先

4 実行状態にする

5

6

version 1.0.0

7

No	項目	詳細
1	ユーザ ID	指令局 PC のユーザ ID を入力します。
2	パスワード	指令局 PC のパスワードを入力します。
3	サーバ接続先	指令局 PC が接続するサーバを入力します。
4	実行中状態に変更	Agent をバックグラウンドで実行状態にします。 Agent がアプリケーションを起動できるようにするため、下記のパスからアプリケーションの実行ファイルを設定します。
5	設定	(標準版の場合) C:\Users\%xxxx%\AppData\Local\Tisquare\SkyTransceiver_Plus\SkyTransceiver_Plus.exe (LITE 版の場合) C:\Users\%xxxx%\AppData\Local\Tisquare\SkyTransceiver_LITE\SkyTransceiver_Plus.exe
6	エージェント動作開始	ボタンをクリックすると、Agent の動作が開始されます。 もう一度、ボタンをクリックすると、Agent の動作が停止されます。
7	エージェント終了	Agent プログラムを終了します、

6. 機能説明

6-1. 音声 PTT 発信、緊急割り込み発信、チャット機能

メインチャンネルまたはサブチャンネルから音声 PTT 発信ができます。また、緊急割り込み発信やチャット発信ができます。また、受信ができます。



6-2. 一斉発信(※指令局 PC LITE 版では利用できません)

チャンネルリストでメインチャンネル、サブチャンネル、聴取チャンネルに設定した全チャンネルに対して同時に一斉に音声 PTT 発信できます。また、複数チャンネルから受信ができます。



6-3. 映像 PTT 発信

ご利用の PC にカメラが付いている場合は映像 PTT の発信ができます。映像 PTT 受信時はメインチャンネルとサブチャンネルの画面に映像が表示されます。尚、音声 PTT 受信状態(通常状態で映像 PTT を受信する場合は、映像 PTT 切り替えの確認メッセージが画面上に表示されますので承諾すると映像 PTT に切り替わります。

(※映像 PTT はオプション機能です)

カメラのアイコンをクリックすると映像 PTT に切り替えられます。



マイクのアイコンをクリックすると音声 PTT に切り替えられます。



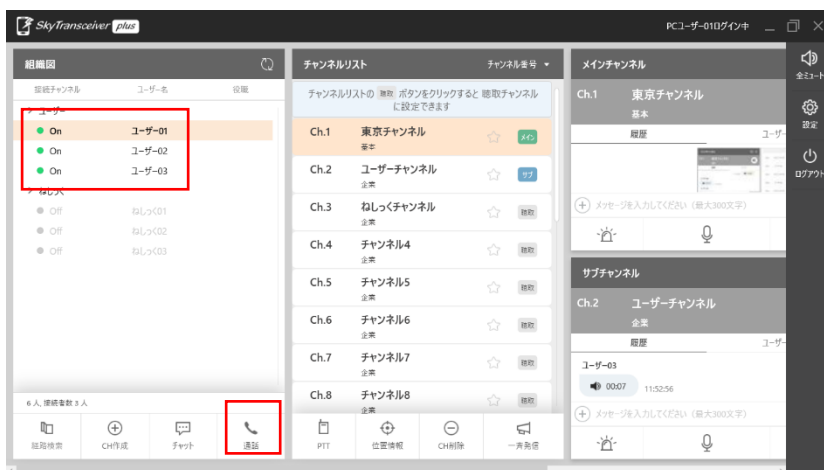
6-4. 音声通話

組織図の“通話”のアイコンをクリックすると音声通話機能が利用できます。

複数ユーザと音声通話を行う場合は、“通話”をクリック後にユーザを選択します。

個別ユーザと音声通話を行う場合は、ユーザを選択後に“通話”をクリックします。

(※音声通話はオプション機能です)



6-5. PTT 履歴管理と音声ファイルの取得(※指令局 PC LITE 版では利用できません)

設定画面の PTT 履歴管理を選択すると、PTT 履歴管理画面が表示されます。“期間”と“チャンネル”を選択して“検索”を押すと、発信日時と時間と発信者名が表示されます。

最大で過去1週間分を取得できます。尚、ファイル取得時はパスワード入力が必要です。

<履歴のダウンロード>

データ抽出形式をラジオボタン(CSV もしくは Excel)にて選択し、履歴のダウンロードをクリックすることにより表示されている履歴一覧を取得することができます。

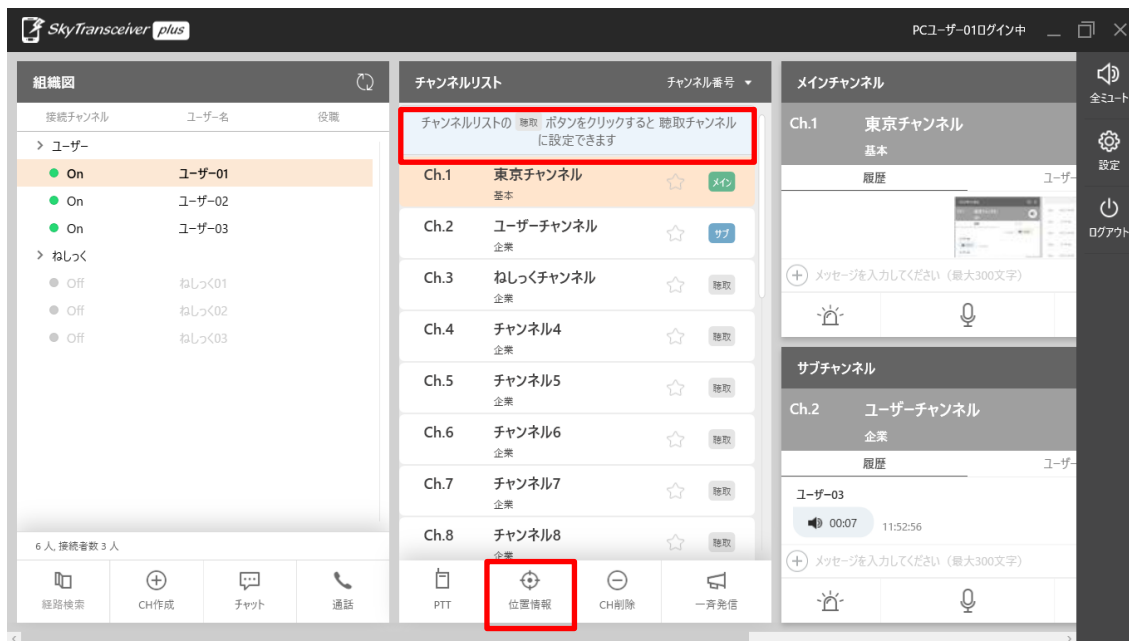
<ファイルのダウンロード>

音声データを zip 形式のファイルで取得する事ができます。(個々のファイルは mkv 形式です)



6-6. 位置情報機能(※指令局 PC LITE 版では利用できません)

選択したチャンネル内のユーザをリアルタイムで位置をマップ上に表示します。(※事前に Google Chrome のインストールと設定が必要です)。メインチャンネル又はサブチャンネルを選択すると、位置情報のアイコンが点きます。位置情報のアイコンを選択すると Google Chrome が自動で起動し、マップ上に位置情報が表示されます。マップ上の位置情報は1分に1回自動更新されます。

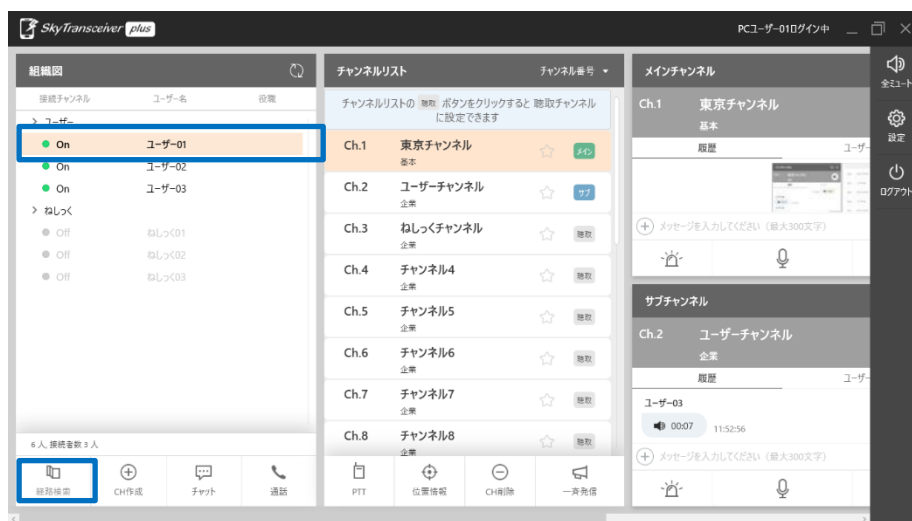


- ・ 正常に CH 情報が表示されない場合、位置情報の画面を閉じて、再度、指令局 PC の“位置情報” ボタンを押してください。
- ・ 2021 年 11 月末以降、各ユーザの住所情報は表示されません。
- ・ 正常に表示できない場合は、Google Chrome の画面更新を実施してください。事象が改善しない場合は、“3-3. Google Chrome のダウンロードとインストール” の手順を実施してください。

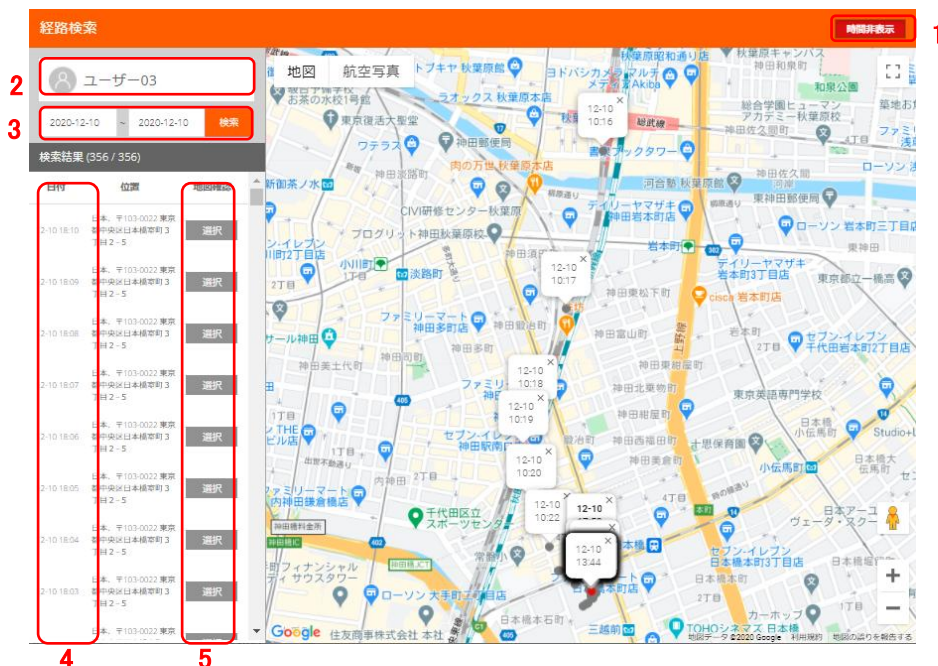
- ・ 位置情報の時間や位置が更新されない場合は、該当ユーザのスマホで位置情報の取得できていない可能性があります。スマホの Google MAP を起動して正常に位置情報が表示されるかを確認してください。もし、改善されない場合は該当ユーザのスカイトランシーバーアプリの電源 OFF⇒ON を実施またはログアウト⇒ログインを実施してください。
- ・ 位置情報が表示されなくなった場合、下記の何れかを実施してください。
 - ・ Google Chrome の履歴を削除してください。
右側の「Google Chrome の設定」⇒「履歴」⇒「履歴」⇒「閲覧履歴データの削除」⇒「全期間削除」の順で削除できます。
 - ・ Google Chrome を閉じて、再度、Google Chrome を起動してください

6-7. 経路検索機能(※指令局 PC LITE 版では利用できません)

選択したユーザの経路履歴をマップ上に表示します。(※事前に Google Chrome のインストールと設定が必要です)。ユーザを選択すると経路検索のアイコンが点きます。経路検索のアイコンを選択すると Google Chrome が自動で起動し、マップ上に経路履歴が表示されます。



スマートフォン端末から送信される位置情報をマップ上にドット表記で表示します。



※2021 年 11 月末以降、住所情報は表示されません。

No	項目	詳細
1	時間表示／非表示	マップのドット上に時間を表示します。
2	ユーザ名	経路検索するユーザ名を表示します。
3	検索期間	経路検索期間を設定できます。 ※当日含め、過去 7 日間の中で最長 3 日間表示できます。
4	日付	日付を表示します。
5	地図表示	位置をマップ上に表示します。

- ・ 経路情報の時間や位置が更新されない場合は、該当ユーザのスマホで位置情報の取得できていない可能性があります。スマホの Google MAP を起動して正常に位置情報が表示されるかを確認してください。もし、改善されない場合は該当ユーザのスカイトランシーバーアプリの電源 OFF⇒ON を実施またはログアウト⇒ログインを実施してください。
- ・ 経路情報が表示されなくなった場合、下記の何れかを実施してください。
 - ・ Google Chrome の履歴を削除してください。
 - 右側の「Google Chrome の設定」⇒「履歴」⇒「履歴」⇒「閲覧履歴データの削除」⇒「全期間削除」の順で削除できます。
 - ・ Google Chrome を閉じて、再度、Google Chrome を起動してください

6-8. サブウィンドウ表示機能

メインチャンネルもしくはサブチャンネルの”サブウィンドウボタン”をクリックすることにより、選択したチャンネルが別ウィンドウで拡大表示されます。※元の画面に戻る場合は再度、”サブウィンドウボタン”をクリックしてください。



6-9. スピーカー設定機能

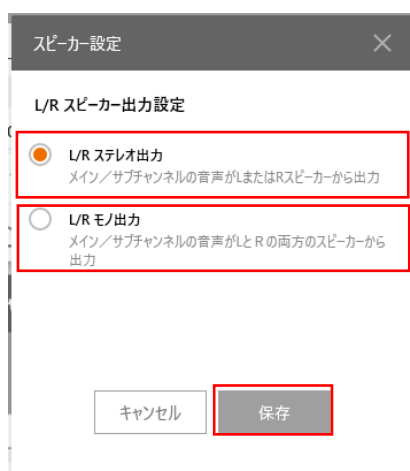
スピーカー出力の設定を変更できます。以下のいずれかを選択し、保存ボタンをクリックすることで設定が適用されます。

<L/R ステレオ出力>

メインチャンネルとサブチャンネルの音声を左右のスピーカーからそれぞれに音声を出します。

<L/R モノラル出力>

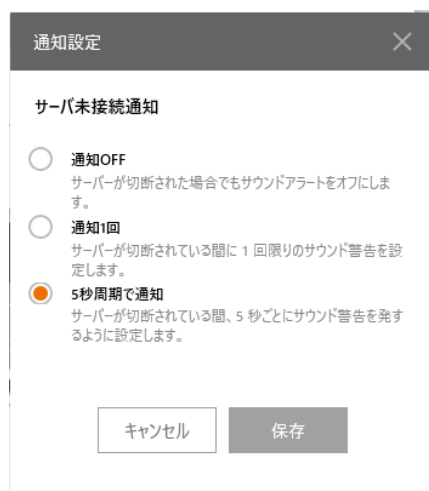
メインチャンネルとサブチャンネルの音声を左右のスピーカーから同時に音声を出します



6-10. サーバ未接続通知機能

サーバと接続できない場合の通知方法を設定できます。この通知設定を有効にすることでサーバに接続できない場合、通知音や通知表示で知らせます。

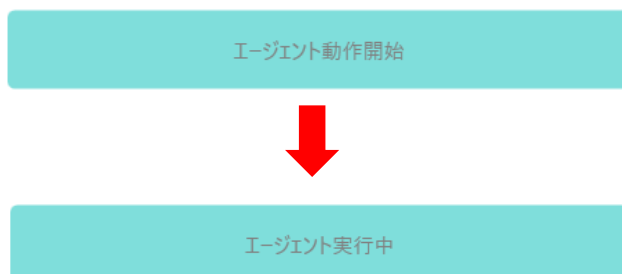
※初期設定は”5 秒周期で通知”です。



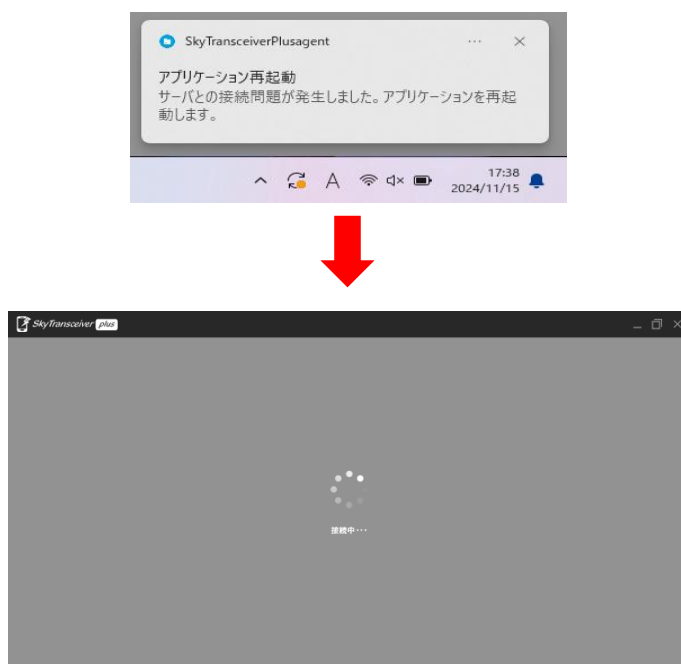
6-11. アプリの自動起動機能

6-11-1. Agent 動作開始

Agent 設定画面で設定情報の入力が終わった後に「エージェント動作開始」をクリックします。クリックすると、「エージェント動作開始」から「エージェント実行中」に変わります。



指令局 PC のアプリケーションがサーバと接続ができなくなった場合は、復旧後、Agent アプリケーションが自動的に指令局 PC アプリケーションを起動し、ログインして復旧します。



6-11-2. Agent 動作終了

Agent の自動起動を終了したい場合、タスクバーから Agent のアイコンをダブルクリックし、Agent 設定画面を起動します。Agent 設定画面で「エージェント実行中」ボタンをクリックし、Agent の動作を停止します。

Agent が停止した後に「エージェント終了」ボタンをクリックし、Agent プログラムを終了します。

6-12. 指令局PCアプリケーションの終了

指令局PCアプリケーションをログアウトする前に、Agent アプリケーションを終了してください。
その後、指令局PCアプリケーションをログアウトして、アプリケーションを終了してください。

7. PC のキーボードからの発信操作について

指令局 PC アプリがフォアグラウンドにある場合、PC の“F9”と“F12”でメインチャンネルおよび一斉発信の発信操作ができます。

※指令局 PC アプリがバックグラウンドにある場合、発信操作はできません

※PC の機種によっては仕様によりご利用できない場合があります。



状態	キー	発信内容
一斉発信モード以外の時	F9	メインチャンネルの緊急割り込み発信
	F12	メインチャンネルの音声 PTT 発信
一斉発信モードの時	F9	一斉発信
	F12	一斉発信

※「一斉発信モードの時」はキーを押してからの発信動作が遅れる場合があります。また、「一斉発信モード以外の時」も PC の状態によってはキーを押してからの発信動作が遅れる場合があります。

8. タッチパネルでの操作について

ご利用のPCのタッチパネルの仕様により、音声PTT発信時に押しっぱなしの操作ができない場合があります。「設定」の「発言方式」で、PTTモードからトグルモードに変更してご利用ください。

9. 外付けマイクやスピーカーご利用時について

PC 本体のマイクとスピーカーで音声が出力されない場合、外付けのアナログ接続や USB 接続のマイクやスピーカーをご利用ください。

ご利用の PC に外付けの USB マイク等を接続する場合は接続後にアプリを起動し、ログインを実施してください。ログイン後に接続をすると正常に音声が出ない場合があります。

ログイン中の場合は、一度ログアウトした後にアプリを終了してください。ご利用の PC に外付けの USB スピーカー等を接続する場合、16bit スピーカー以外は正常に音声が出ない場合があります。

※PC の機種によっては仕様によりご利用できない場合があります。

※PC にオーディオデバイスが複数ある場合は PTT 発信や受信時に正常に音声の発信や受信音声を聞く事が出来ません。

10. 両耳タイプのヘッドセットやステレオスピーカーのご利用時について

L/R スピーカー出力で「L/R ステレオ出力」に設定している場合、スピーカーの設定両耳タイプのヘッドセットやステレオスピーカーをご利用時、メインチャンネルの音声は左側のスピーカー、サブチャンネルの音声は右側のスピーカーから音声が聞こえます。ただし、ご利用のPCやヘッドセットやスピーカーの仕様により動作が異なる場合があります。

11. ウィルス対策アプリのご利用時の注意事項

ご利用のウィルス対策アプリの仕様や動作により、指令局PCアプリの動作が遅くなる場合や正常にアプリが動作しない場合があります。ウィルス対策アプリにおいて、下記の項目を除外する事で動作が改善する場合があります。もし改善されない場合はご利用のウィルス対策アプリによるネットワークポートの通信制限やアプリ競合が発生している可能性があります。

- ・プロセス名 : SkyTransceiver Plus
- ・実行ファイル名 : SkyTransceiver Plus.exe (xxx はバージョン名)
- ・フォルダ名 : インストール先の SkyTransceiver Plus のフォルダ

- ・プロセス名 : SkyTransceiver Plus_Agent
- ・実行ファイル名 : SkyTransceiver Plus_Agent.exe (xxx はバージョン名)
- ・フォルダ名 : インストール先の SkyTransceiver Plus_Agent のフォルダ

12. アプリ競合などによる動作について

指令局 PC アプリ以外のご利用のアプリとの競合により正常に動作しない場合があります。また、ご利用のアプリが動作しない場合があります。PC の再起動をしても改善しない場合は指令局 PC アプリのアンインストールを行ってください。